

## (様式 2)

## 大阪市立十三中学校 平成 28 年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A : 目標を上回って達成した C : 取り組んだが目標を達成できなかった	B : 目標どおりに達成した D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった
---	--

年度目標	達成状況
<b>【視点 学力の向上】</b> ○平成 28 年度チャレンジテストにおける平均正答率を府レベル以上にする。 (カリキュラム改革関連) ○中学校 3 年生での英検 3・4 級程度の英語力を有する生徒の割合を 65% にする。 〔現中 2 43% 〕 (カリキュラム改革・グローバル化改革関連)	
<b>【視点 道徳心・社会性の育成】</b> ○学校で認知したいじめについては、解消に向けて組織的に対応している割合を 100% で維持する。 (マネジメント改革・学校サポート改革関連) ○学力調査における、「学校の規則を守っていますか」の項目における肯定的な回答の割合を前年度以上にする。 [27 年度 94.6% ] (マネジメント改革関連)	
<b>【視点 健康・体力の保持増進】</b> ○学力調査における、「毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか」、「毎日、同じくらいの時刻に起きていますか」の項目における肯定的な回答の割合を昨年度より向上させる。 [27 年度 「寝る」 72.0% 「起きる」 93.1% ] (カリキュラム改革関連) ○年度末生徒アンケートにおける、「毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか」、「毎日、同じくらいの時刻に起きていますか」の項目における肯定的な回答の割合を年度当初より向上させる。 (カリキュラム改革関連)	
<b>【視点 学校に対する関心の高まり】</b> ○学校ホームページの閲覧数を前年度以上にする。 [27 年度 2 月末 23,515 件] (マネジメント改革関連) ○学校協議会の傍聴人数を 20 人以上にする。 (マネジメント改革関連)	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
取組内容① 【区分 言語力や論理的思考能力の育成】 ○15 分朝読書の実施 ○小学校と連携した図書の貸し出し事業の実施 ○図書室開館と自主学習センター機能の充実 ○「読み聞かせ」の実施 (元気アップ事業と連携) (カリキュラム改革関連)	

**指標**

学力調査において「1日に30分以上読書をする」と回答する生徒の割合を前年度以上にする。[27年度 19.1% ]

**取組内容②【区分 自主学習習慣の確立】**

- エブリディ・ホームワークの実施
- 放課後に自主学習会を実施（定期考查前に基礎と発展）
- 家庭学習の調査と各家庭における意識づけの啓発  
(カリキュラム改革関連)

**指標**

宿題の提出率を前年度以上にする [27年度 83.5%]

また、学力調査において「平日、授業以外に1時間以上勉強する」と回答する生徒の割合を前年度以上にする。[27年度 56.8% ]

**取組内容③【区分 基礎・基本の定着】**

- 朝学習やその内容から作成した小テストの実施
- タブレットやプロジェクターなどのICTを活用した授業の実施  
(カリキュラム改革関連)

**指標**

ICTを活用した授業を、年間のべ50時間以上実施する。

**取組内容④【区分 教員の指導力の充実】**

- 全教員の研究授業の実施
- 教員個々の授業力向上研修の実施  
(マネジメント改革関連)

**指標**

授業アンケートにおける学校平均を前年度以上にする。[27年度 3.28 ]

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

次年度への改善点

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標		進捗状況
取組内容①【区分 いじめへの対応】 面談や家庭訪問、その他、教員が生徒と触れ合う時間を確保し、いじめの早期発見、早期対応を行う。 (マネジメント改革・ガバナンス改革関連)		
指標 いじめの発生件数を3件以下に抑える。		
取組内容②【区分 問題行動への対応】 保護者・地域とのコミュニケーションの機会を充実させるとともに、物事に感動したり、他者を思いやることの大切さを実感する場面を創出する。 (ガバナンス改革関連)		
指標 学校管理下における生徒と保護者・地域ボランティアとの直接交流の場を、のべ50回確保する。		
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析		
次年度への改善点		

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標		進捗状況
取組内容①【区分 体力向上への支援】 部活動への参加を促し、日常的な運動の機会を増加させることにより、基礎的な体力や運動能力の向上をめざす。 (カリキュラム改革関連)		
指標 体力調査における体力合計点を前年度以上にする。[27年度 男子 40.36 女子 45.54 ]		

**取組内容②【区分 健康な生活習慣の確立】**

区役所の「子どもの睡眠習慣改善支援事業（ヨドネル）」とも連携を図りながら、遅刻を減らすよう日常的な生徒指導を継続して基本的生活習慣の確立をめざし、結果的に朝食の摂食率も高める。（カリキュラム改革関連）

**指標**

遅刻の年間総数を前年度以下に抑えるよう指導を行う。[27年度2月末 1,531日]

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

次年度への改善点

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標

進捗  
状況

**取組内容①【区分 保護者・地域による学校理解】**

P T Aの会合や保護者集会、あるいは各地域との協議会において学校に関する広報活動を行う。（ガバナンス改革関連）

**指標**

保護者アンケートにおいて「学校ホームページをみたことがある」と回答する割合を70%以上にする。

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

次年度への改善点